

KITAURA

Culture + Innovation

大いなる夢咲かせます。

「変化の未来」に挑戦します。

「大地の息吹」に価値を創造します。

「明日の世代」にふれあいを手わたします。

平成14年 6 月28日(金) 発行No.422

広報きたうら

茨城県行方郡北浦町



さあ、渡ろう、地域と一緒に手を上げて！

〈三和小学校交通安全教室〉

食を通して健康づくり p2

私の提案

予算

スポット

トピックス

スポーツ

町史編さんだより⑬

はつらつ保健だより・新着図書 子育てを楽しみましょう p16

みんなの広場

あなたの提案に町長がおこたえします p5

平成13年度下半期予算執行状況 p8

エクササイズ/私は、シューポリス？(靴警察?) p10

田植えをしたよ/メロン直売/102号線開通ほか p12

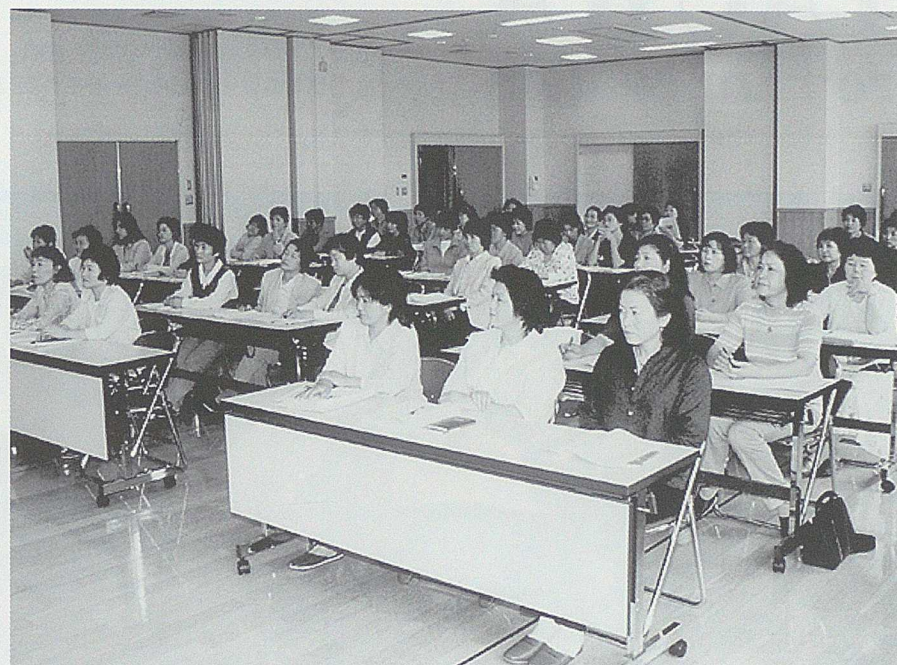
ハイキング教室/ソフトボール大会/レディースバレーボール大会 p13

【大区小区制と戸長制度】 p15

いきいきマイライフ/きたうら文芸/ママと2shot/うちのわんこ/新鮮人 p17

食を通して健康づくり

体験発表



食は、私たちの生命や健康の維持という作用のほかに、おいしいという重要な機能を持ち、食生活においては、社交・つきあいや団らん・楽しさ、更には経済性や簡便性、しつけなどにも大きな要因となっています。

私たちの「食」のあり方を見直し、今一度『食』の意義と重要性を考えてみませんか。

今回は、食生活を通しての健康づくり活動に取り組んでいる、北浦町食生活改善推進員連絡協議会の総会時（五月二十四日）に行われた二名の方の体験発表をご紹介します。

健康づくり運動の一端

「私たちの改善点と目標」



小沼 和子 さん

高齢社会も 八十路の時代
家族ぐるみで うすい味

現在、食生活が豊富の中で、いかに健康づくりを目指して豊かな人生の向上へと取り組んで行ったらよいか、大切であると言われているこの頃です。

過日、北浦町保健福祉センターにおいて、「ヘルスサポーター21」事業として講習を実施しました。参加者は二十九名でした。

「ヘルスサポーター21」とは、自分からの食生活習慣の改善を実践し、今日的課題である肥満や欠食を減らし、生活習慣病の予防、生活の質の向上及び自己実現を目指すものです。とのこと……。

種類ゆたかな 北浦野菜

今日のメニューも 長寿薬

元気で、生き生きと過すためにも、毎食この新鮮な野菜を色々組み合わせ、上手に料理を工夫しながら、心豊かな健康を目指し、家族ぐるみは言うまでもなく、地域ぐるみと共に、町全体として活力ある明日を築いていこうではありませんか。

私の改善と目標

今までは	改善すること及び目標	まとめ
① おやつとして、ケーキを2切れ食べていました。	○ おやつは、これからは「1切れにして、残りをへらそう」とします。	肥満は まじの食い、カロリー
② 野菜の天ぷらよりも、ハンバーグやトンカツが好きで、おやつにすることが多いです。そして、その上にソースやケチャップをたっぷりかけて食べています。	○ 大根や人参、ピーマン、オクラ、アスパラガスをハンバーグやトンカツのソースの下に挟み、一緒に焼くようにします。	脂質は とりすぎない
③ 我が家の冷蔵庫は、どうしても味の濃い野菜が少なく、肉類が多かったです。	○ 今日は、うす味のみそ汁と、煮込み汁を作りました。	塩分は 一日10gを
④ 私の食生活は、外食を月に2-3回くらいしています。今日は、お肉屋さんで、お肉をたくさん買って、お肉屋さんで、お肉をたくさん買って、お肉屋さんで、お肉をたくさん買って……	○ 1日、3食の食事は、健康上、ちゃんと食べるようにすることが、生活習慣病には大敵であることに気づきました。	外食は 一日3食
⑤ 食生活の改善は、自分一人の努力だけでは、なかなか進みません。家族や地域の人と一緒に、食生活の改善をしようと思います。	○ 自分のお家にあるたくさんの種類の野菜を、お肉屋さんで、お肉をたくさん買って……	生活習慣病は 不規則 一日3食
⑥ 食生活の改善は、自分一人の努力だけでは、なかなか進みません。家族や地域の人と一緒に、食生活の改善をしようと思います。	○ 自分のお家にあるたくさんの種類の野菜を、お肉屋さんで、お肉をたくさん買って……	食物繊維は 食品のバランス

日程の前半は、研修と調理の実習です。その調理の主眼は、みそ汁について食塩を意識をしようという味に作り、家庭での味と比べ、ここで何かを見出すことです。続いて試食をし、用意した記録用紙にひとりひとりが記入をし、提出していただきます。それを私が分類し、考察をしてまとめ、発表をしました。

前記のテーマ「私たちの改善点と目標」については、どこを糸口とし、どのように展開して、どのように実践をしていったらよいか、が全くの暗黙の状態でした。こんな中で、皆さんからの声が自己の実現を目指して、実践する意欲を全体に高めてくれたことは大変効果があったと思います。

私は、短い時間の中で全体の考えをまとめて、即座に発表をすることの難しさをしみじみと痛感しました。

北浦町は、豊富な野菜に恵まれています。緑黄色の野菜、そして、全国にも有名な北浦みつば、レンコン、せり、チンゲン菜、エシヤレット、ケンタッキー、人参、ゴボウ、いも類、また、デザートにもイチゴや、メロン等数えきれないほどたくさんあります。

私の改善点と目標

北浦町ヘルスサポーター 21

今までは……	改善すること及び目標

- 今までは……
「今までは〇〇〇であったが、今後は〇〇〇のようにしよう。」
- 改善すること及び目標
「これからは〇〇〇のようにやってみよう。それは、何のためなのだろうか。」
- 29名の方々ににより本当の声をいただき、テーマに迫ってまとめました。

記録用紙

いただきます



真家 栄子 さん

「いただきます。」は、誰でも知っている食事の前のあいさつですが、私が、心から、自然に湧いてくるように言えるようになったのは、つい最近になってからのような気がします。

私の家では、仕事柄、家族全員揃って「いただきます。」をすることは、減多にありませんでした。手の空いた者から、静かに食事をするというのが普通だったように思います。食事をしながら一家団らんということもなかったのですが、食卓は賑やかに並べきれない程の「おかず」で、一杯でした。祖父が「食」にうるさい人でした。肉・魚が好きで、濃厚な味付けを好みました。

ところが、今から二十年程前、母が「食改進」の講習で、「みそ汁」の塩分濃度を計ってもらった事がきっかけとなり、我家に減塩運動が忍び込んできました。母にも私にも、「健康」と「食

生活」には密接な関係があることを多に感じた結果です。家族の舌を「薄味」の方向へ誘導していきました。やがて、素材の味を生かした、素朴な家庭料理を「我家の味」としていくことに成功しました。たまの外食で、「味が濃い」と言う感想が出るようになったのです。

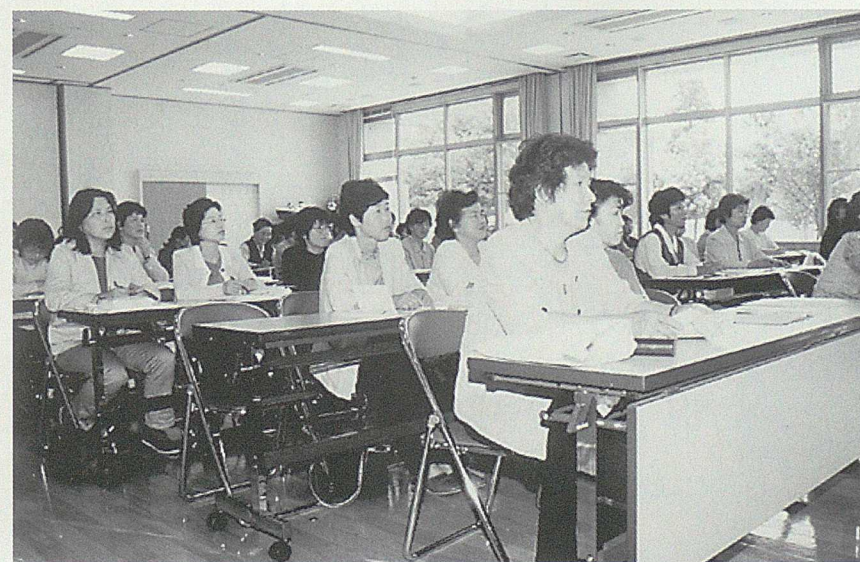
ところが、三年前に父が脳梗塞を起こしました。台所を預かる者として、責任を感じました。しかし、直前に仕事上のトラブルがストレスになっていたこと、父方の祖父も同じ病気で逝ったこと等、父の運命かとも思います。人は誰も、やがては「死」を迎える訳ですが、その時まで、健康でいたいという願いは、益々強くなりました。幸い、父は軽度で済み、普通に生活し、仕事も続けられることになりました。その時、担当医に、食生活の注意点を伺ったところ、「刺激物を避け、薄味で」ということでした。以前からの継続で、特別変えることはありませんでした。

「健康食」の情報は氾濫しています。知識は大切ですが、それに振り回されることのないようにしたいものです。嫌いなもの、面倒なもの、一過性のものでは、良い効果は得られないと思います。そこで、我家では、食事に欠かせない「ご飯」を健康食にすることにしました。ミネラル・食物繊維を多く含むといわれる、古代米をはじめ、粟・ひえ・きび・麦・蕎麦などの雑穀をブレンドし、白米に少量混ぜて炊くことにしました。家族に好評で、三年目になります。古代米から、「ヒミコのご飯」と当時、中学生の娘が命名しました。

明治生まれの祖父は、肉好きで濃厚な味を好み、好きなだけ食べて九十六歳まで長生きしま

した。「食」だけではありませんが、現在に生きる私達は、危険なものに敏感でなければなりません。自分のできる範囲で「食」にこだわっていききたいと思います。

そして、今日も健康で食べられることの幸せ、自然の恵み、手間をかけてくれた人々へ、人間の優しさへ、元気で作ることができたことへ、感謝の気持ちを一杯込めて、「いただきます。」を言うことでしょう。



私の提案

私の提案

あなたの提案に町長がおこたえます！



町では、「あなたの声を町政に」をテーマに、広報きたうら紙面において「私の提案」を広く募集しています。日ごろ考えている施策・要望・地域での課題・苦情など何でも結構です。また、広報きたうらに対するご意見や取り上げてほしいテーマなどもお待ちしております。

私の提案



お名前

ご住所

お電話番号 (35)

ご職業

性別 男・女

(上記の事項は無記入でもかまいません)

上水道事業

安全でおいしい水の供給を目指して！ 平成15年度から町全域上水道になります



着々と工事がすすむ中央配水場（次木地区）

水道は、私たちが健康で快適な日常生活を営むうえで、不可欠なものであり、豊かな生活と地域の発展を支える重要な基盤施設となっています。また、水道の普及率を見ると、国においては、全国平均96・6％に達し、県の普及率は87・4％、本町の普及率は56・8％で、1,690世帯の6,130人に水道水を供給しています。

町内の未整備地区については、平成8年度から着手し、本年度は、行戸・小幡・両宿・内宿・長野江・次木・小貫地区等の給水工事を行い、平成15年度には、町内全域が整備完了となります。給水工事とは、配水本管から各家庭の給水口までの工事で、地区説明会を七月中旬に予定しています。

また、茨城県の鹿行広域水道用水供給が決定しており、本事業を完成することによって、住民に安全な水道水を安定して供給し、町民の生活環境の向上を図ることができます。

水道のあるところには、必ずメーターという器具が付いています。メーターを見ると、そこで使った水の量を知ることができ、その水の量をもとにして、水道料金が計算されます。メーターを調べるのは、検針員という人たちの仕事です。一軒、一軒家庭を回って、使われた水の量を記録しています。

町では、現在五人の方に検針員さんを委託しています。そのひとり、大里喜美さん（山田地区）が、十八年間、検査員として、皆さんに親しまれ、検針・集金業務も優れており、町の水道事業の発展向上に多大な功績を寄与されたことにより、今回の受賞となりました。



大里 喜美さん

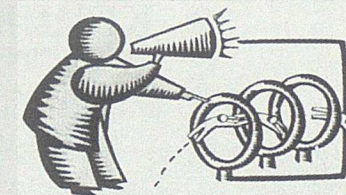
大里 喜美さん
茨城県簡易水道協会会長表彰

私の提案

提案などを記入したら、お手数でも印刷されている封書部分を切り取り、のり付けて封書を作り切手を貼らずにお近くのポストに投函してください。
また、eメールでも提案を募集しています。次のアドレスまで送信してください。
kitaura@po.net-ibaraki.ne.jp



あなたの声を町政に！



- 町では皆さんの声を町政に反映させ、「美しく、楽しく、輝くまち・北浦」の実現に向けて「私の提案」を広く募集しています。また、「広報きたうら」に関するご意見・取り上げてほしいテーマなどもお待ちしております。
- 提案等を記入したら、切り取って封書を作り、切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。

封書の作り方

①切り取り線に沿って切り取ってください。

②半分に折り、のりしろにのりづけしてできあがり。



311-1792

料金受取人払

北浦局
承認
51

差出有効期間
平成15年3月
31日まで

（切手を貼らずに
お出しください）

北浦町長

伊藤孝一行

北浦町山田二五六四—一〇

用語解説

【一般会計】
町の中心となる会計で、行政を運営するための基本的な経費

【特別会計】
特定事業の歳入と歳出を一般会計と区別して、別に処理するための会計

歳入

【地方交付税】
町が標準的な行政運営を行えるように、国が交付するお金

【県支出金】
事業の経費に対して、県から町に交付されるお金

【国庫支出金】
事業の経費に対して、国から町に交付されるお金

【町債】
事業を行うときに、町が借りるお金

【繰入金】
事業を行うために、基金（積み立て）からあてるお金

歳出

【農林水産業費】
農業委員会の運営と事業、農林水産業の振興、農道の整備などに使われるお金

【民生費】
福祉事業、福祉団体・老人クラブの育成、高齢者・身障者等の支援などに使うお金

【教育費】
教育委員会の運営と活動、各小中学校・幼稚園の管理と整備、給食センターの運営、生涯学習の推進、文化会館・公民館・体育館の管理運営などに使われるお金

【公債費】
町債（町の借入）を返済するために使われるお金

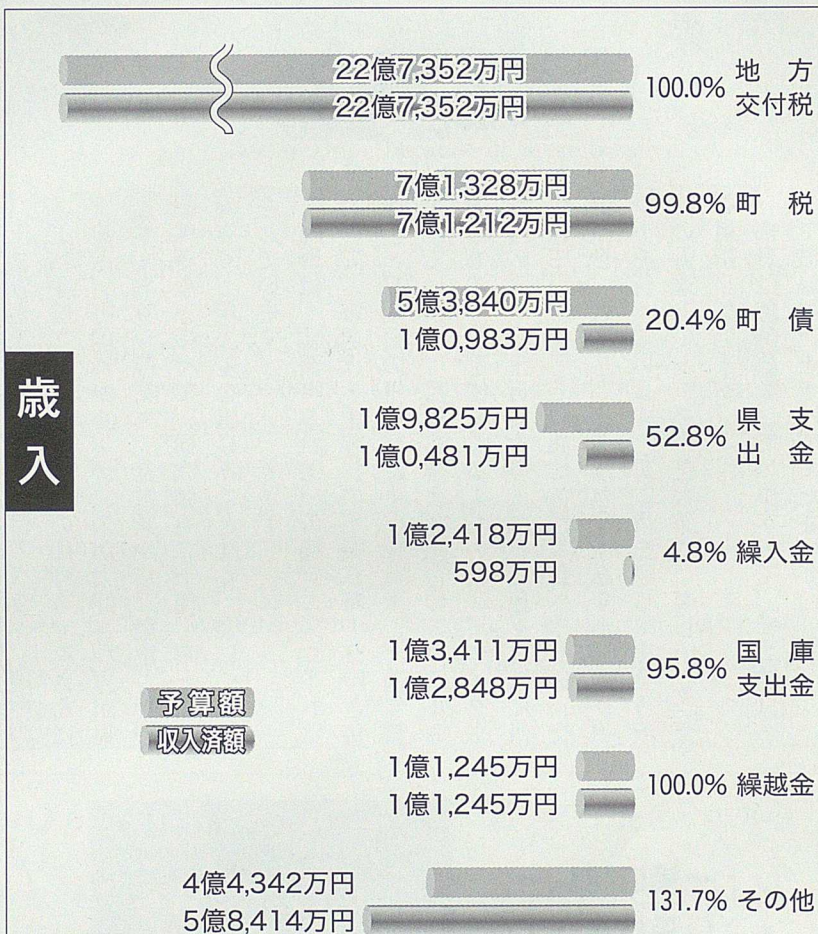
【総務費】
町施設の管理、職員の人件費、複合団地事業、防犯・交通安全対策、戸籍、選挙、統計調査などに使われるお金

【衛生費】
各種予防接種や検診、出産・育児への支援、ゴミ収集や処理などに使われるお金

【土木費】
道路の整備と管理などに使われるお金

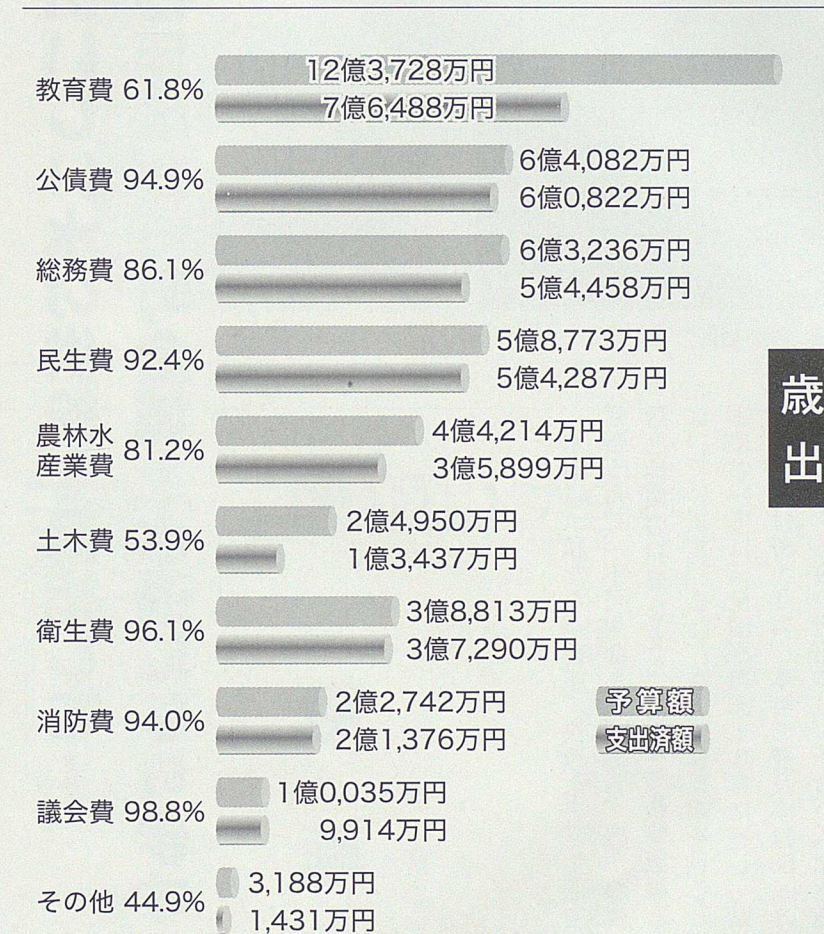
一般

収入率88.8% 予算額 45億3,761万円
収入済額 40億3,133万円



会計

支出率80.5% 予算額 45億3,761万円
支出済額 36億5,402万円



平成13年度下半期

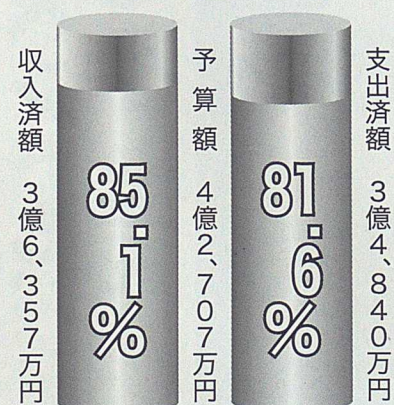
予算執行状況

皆さんに町の財政状況を知っていただくために、平成13年度下半期（10月1日～3月31日）の予算執行状況をお知らせします。これは、3月31日現在で予算をどの程度使ったかを表わしたものです。

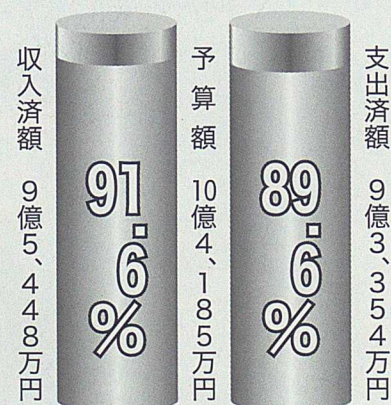
歳出



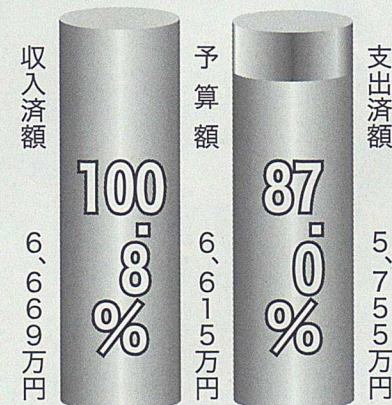
介護保険



老人保健



北浦荘



国民健康保険



特別会計



私は、 シューポリス? (靴警察?)

ALT キャサリン
My Japanese Heat

このコーナーでは、北浦中の英語指導手 (ALT)・キャサリンさんの日本での体験や感じたことを書いていただいています。
※訳：高野那穂子先生 (北浦中)

In April, my parents visited Japan for one month. They came to Japan on the same airplane with my Japanese friends who were returning to Japan after living in America for two years.

I've been in Japan for 10 months, so I don't notice the differences in customs anymore. When my parents and friends arrived at Narita Airport our meeting was a little strange because of these differences. Right away my mother wanted to hug me. In America this is common at the airport, but it isn't in Japan. I brought a present from Matsuya cake shop for my friends which is a Japanese custom. While we were talking my cell phone was ringing. I answered, "Moshi, mosh". My friends were laughing. They said, "who is Japanese? Us or you?"

I forgot that I do things differently in Japan. I realized this as I watched my parents try to use chopsticks and eat Japanese food for the first time. Also, in America we don't take our shoes off before entering the house unless our shoes are very dirty. My parents didn't like having to do this. My father called me the "shoes police" because I always reminded him to take off his shoes.

Everywhere Japanese people were very kind to my family. My parents' favorite time in Japan was the two weeks they visited Kitaura. They thought Kithara is very beautiful and enjoyed walking my dog, Koizumi, near the lake.

This was the first time my parents have been to Asia. We visited many famous places such as Nikko and Kyoto. They learned a lot about Japanese culture and history this way. They think that Japan is a very interesting and gentle place.

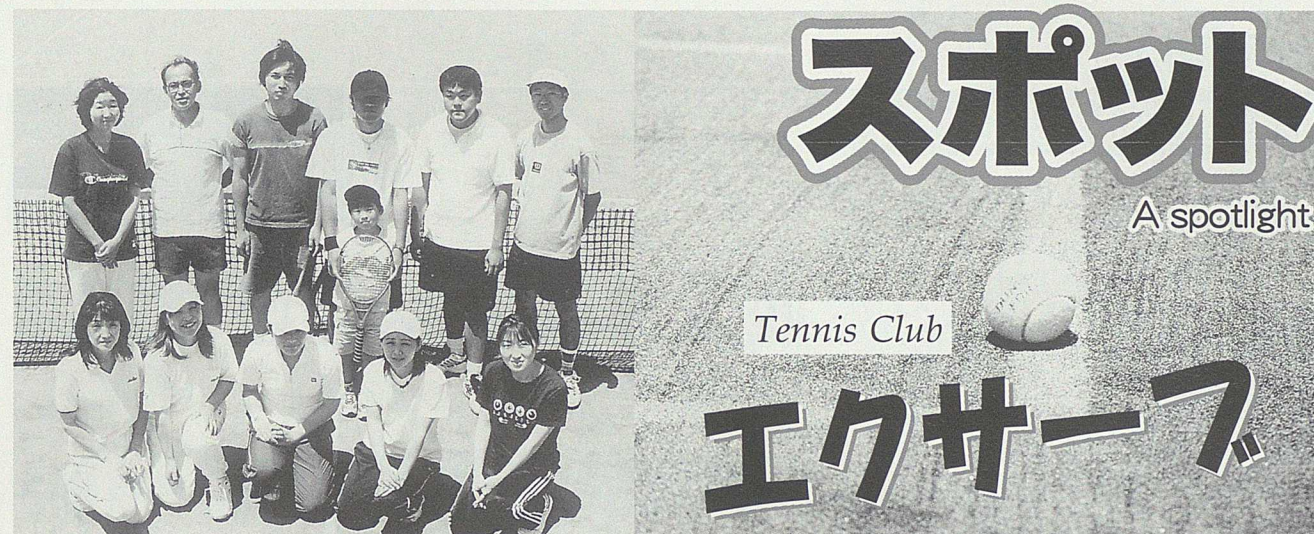
4月に、私の両親が1ヶ月間日本を訪れました。私の友達に2年間アメリカで暮らしていた日本人がいます。両親はその友達と日本にやってきました。

私は、日本に来て10ヶ月になりますので、もう日本とアメリカの慣習の違いは気にならなくなりました。しかし、私のその変化によって、両親と友達が成田空港に着いた時、彼らとの再会は、以前とはちょっと違ったものになりました。すぐさま、母は私をハグ(挨拶で軽く抱きしめること)したがりました。アメリカの空港では、このような風景は一般的ですが、日本ではそうではありません。また、私は友達にプレゼントとして、マツヤのケーキを用意していたのですが、これは日本の慣習ですね。私達が話しているとき、私の携帯電話が鳴りました。「モシモシ」と私が出ると、友達と両親は大笑いです。「どっちが日本人? 私達? それともあなた?」

私は、日本ではアメリカとは違ったように過ごしていることを忘れていました。両親が初めて、箸を使って日本料理を食べている姿を見たとき、私はそのことを実感しました。また、アメリカでは靴がとても汚い時を除いて、家に入るのに靴を脱ぎません。両親は靴を脱ぐことが嫌いでした。私があまりにも靴を脱ぐようにしつこく言うので、父は私のことを「シューポリス(靴警察)」と呼んでいました。

どこへ行っても、日本の方々は私や家族に親切にして下さいました。両親が日本滞在中で、一番楽しんでいたのは、北浦町で過ごした2週間です。父と母は「北浦はとてもきれいなところだね。」と言い、湖畔を私の飼い犬、「コイズミ」と楽しげに散歩していました。

両親がアジアへ来たのは今回が初めてです。日光や京都などの有名なところも訪れました。両親はこうして日本の文化や歴史を学びました。日本は彼らにとっても興味深く、穏やかなところだったようです。



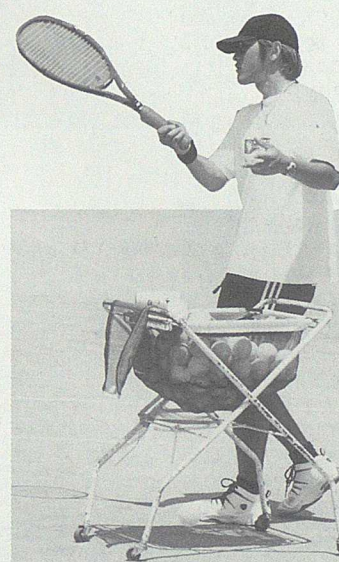
Tennis Club

エクサーフ

今回は、テニスクラブ「エクサーフ」を紹介します。町のテニス教室へ参加したメンバーで立ち上げた設立9年目のクラブ。現在のメンバーは二十九名で代表の山野めぐみさんによると、町内外から、テニスが大好きな方が集まっており、職業も、自営業から、農業、学校関係者など様々で、構成層も二十代〜四十代と幅広く、年の差を感じることなく、楽しく活動をしています。

練習は、北浦町ふれあいの郷テニスコートにおいて、毎週火・木曜日の午後6時〜9時と毎週土・日曜日の午前9時半〜12時半と、週4日設けています。目的も違えば練習のスタイルも違うもの。全部出てくる人もいれば、ナイターだけの人や、土日のみの人など、色々な人に対応しています。その他に各種大会への参加、交流試合、合宿、バーベキューや忘年会等のイベントも行っています。テニスを通じて出会う沢山の友達とのふれあいを大切に、楽しいクラブを目指しています。

部員は随時募集していますので、テニスコートで気軽に声をかけてください。



一緒にプレー
しませんか?



楽しい
クラブです!



試合もイベントも、
「なんでも」盛ん!



ハイキング教室開催

五月後半は悪天候にまわられたため、予定日を一日延期しての公民館ハイキング教室が五月十九日、御前山ハイキングコースで行われました。

雲ひとつない青空の下、十三名の参加者たちは約七キロのコースを散策しました。雨上がりの森は緑の芽吹き時。眼下に那珂川を見下ろす絶好のロケーションの中、参加者一同は爽やかな体験をしてきました。

田植えをしたよ!



要小学校の全校生徒が、五月九日の小雨降るなか、田植えを体験しました。

一年生から六年生を縦割りの十二班とし、横瀬みよ校長はじめ先生方と保護者の皆さんも田んぼに入り、泥だらけになって苗を植えました。

今回植えたのは、「満月餅」というもち米種の苗です。この苗が成長し収穫され、来年一月に行われる恒例行事の「正月お楽しみ会」で振る舞われるおもちになります。

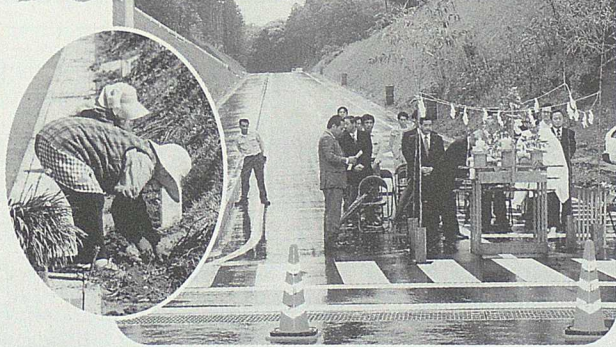
毎年恒例の、メロン研究会婦人部（代表原作枝さん）によるメロン直売会が、五月十八・二十五日・六月一日の三日間にわたりJAなめがた北浦支店において開催されました。

出品されたのは、アンデス・ルピアレッド・クインシーの三種で、作柄は例年より良好とのこと。大盛況のうちにメロンは完売となりました。

メロン直売



102号線開通



開通が待ちのぞまれていた小貫地区町道102号線が開通し、五月二十七日、開通式が行われました。今回通行可能となったのは約九〇メートルで、実質この道路の開通により鉾田町へのアクセスがスムーズなものとなりました。

また、地元ボランティアの方々からソメイヨシノ百本・しだれ桜五十本及び水仙とカキツバタを植樹しました。数年後にはこの道路が桜並木の素敵なトンネルとなることでしょう。

交通安全教室

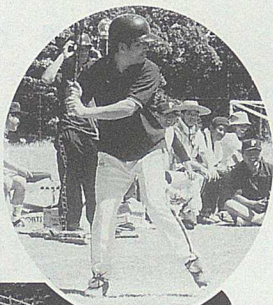


「ダイちゃん小学八年生!」: そんな冗談を交えつつ、腹話術人形の「ダイちゃん」を登場させての交通安全教室が五月十七日、三和小学校で行われました。

この交通安全教室は町内全ての幼稚園・小学校で行われる予定で、子供たちの交通安全への意識向上を高めている重要な教室です。交通事故は時に突然の悲しみをもたらすものです。皆さんも交通事故には十分に気をつけましょう。

表紙
Phot

熱戦のもよう



優勝したナインスターズの皆さん

第36回町内ソフトボール大会

毎年開催されている町内ソフトボール大会。今日は、六月九日（日）快晴のなか、ソフトボール大会及びレディースバレーボール大会が開催されました。

この日は気温・照りつける陽射し共に最高潮に達し、それに伴い、それぞれのプレーと応援も熱気のこもったものになりました。

大会結果は次のとおりです。

第34回レディースバレーボール大会



優勝した北浦中PTA (S) の皆さん

- ソフトボールの部
 - 優勝 ナインスターズ
 - 準優勝 小貫小PTA (A)
 - 第三位 津澄小PTA
 - 要小PTA
- レディースバレーボールの部
 - 優勝 北浦中PTA (S)
 - 準優勝 三和小PTA
 - 第三位 吉川クラブ
 - 北浦中PTA (A)

4月1日までに生まれた者で、公務員として必要な高校卒業程度の一般知識を有し、消防吏員として職務遂行に必要な体力及び健康を有する者。ただし、日本国籍を有しない者及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当する者は受験できません。

■ 受験方法

・所定の受験申込書に必要事項を自筆で正確に記入・写真貼付のうえ、申込み期間内に鹿行広域消防本部または管内各消防署へ持参

■ 申込み期間

・平成14年7月16日(火)から8月16日(金)まで

■ 試験方法

〈第一次試験〉教養試験(高等学校卒業程度)・作文試験
〈第二次試験〉身体・体力検査及び口述試験(第一次試験の合格者について実施)

■ 職務内容等お問合せは

消防本部総務課 ☎33-3167
行方北部消防署 ☎35-0119

■ 願書受付

・次の日程で鉾田保健所まで
・平成14年7月29日(月)
・平成14年7月30日(火)

※両日とも午前9時から正午及び午後1時から午後4時30分まで

■ 願書記入指導・準備講習会日程等お問合せは

・鉾田地方調理師会
(ますや本店) ☎33-3048

平成14年度鹿行広域 消防吏員採用試験案内

鹿行広域市町村圏事務組合では消防業務に従事する消防官を募集します。

■ 採用予定人員

・若干名

■ 第一次試験について

・次の日程で鹿行広域消防本部(鉾田町安房1418-15)にて実施
・平成14年9月22日(日) 午前9時開始

※合格発表は平成14年10月18日(金)午前9時から消防本部玄関にて

■ 受験資格

・昭和53年4月2日から昭和60年

県調理師試験実施 試験準備講習会開催

本年も県調理師試験及び、鉾田地方調理師会主催の受験願書の記入指導及び試験準備学習会を次のとおり開催します。

■ 試験日時

・平成14年9月29日(日)
・午前9時15分集合
・午前10時から午後0時30分までの2時間30分が試験時間

■ 試験会場

・学校法人水城高等学校
(水戸市白梅2-1-14)

■ 受験資格

〈学歴〉次のいずれかに該当する者

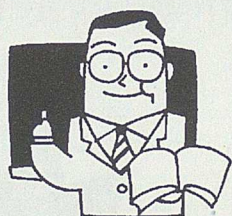
・学校教育法第47条(高等学校の入学資格)に規定する者
・旧国民学校令による国民学校の高等科を修了した者
・旧中等学校令による中等学校2年の課程を終わった者、またはこれらの者と同等以上の学力があると認められる者

〈職歴〉2年以上の実務経験

※対象となる従事施設及び業務内容についてはお問合せ願います。

町史編さんだより ⑬

大区小区制と戸長制度



明治政府は人民掌握の第一のてだてとして、明治四年四月四日戸籍法を制定公布しました。これまでの人別帳とか属籍別の編成を廃止し、土地についてすべての人民を収録することとし、数か町村をまとめて戸籍区をつくり、各戸籍区に戸籍事務を掌る戸長・副戸長を配置することにしました。戸籍簿の編成期を翌五年二月とし、その準備に早速取り組みように指示しました。廃藩置県前のことで、諸藩や直轄県がその準備にあたりましたが、北浦町域の諸村を統轄していた麻生藩、石岡藩、松川藩および宮谷県が、どのような戸籍区を設け、誰を戸長・副戸長に任命したかは明らかではありません。明治四年七月廃藩置県が断行され藩はすべて県になり、その十一月には県の統廃合がすみ、茨城県、新治県、印旛県が誕生しました。北浦町域の諸村は新治県の管轄となりました。新治県が実質的

に機能するのは明治五年二月からで、新治県は管内の一一八五か町村を五大区五一小区に編成しました。このとき北浦町域の諸村は付表のように第三大区四の小区の所属となりました。三五か村も擁する大きな行政区が設定されたわけです。さらに四月には庄屋・名主や戸籍調査に任命された戸長・副戸長など旧来の村役人をすべて廃止し、各村に新たに戸長・副戸長を設けました。戸長・副戸長に任命されたのは、たいていそれまでの庄屋・名主や組頭をつとめてきた人達でした。北浦町域の諸村では、これまでに調査をした史料から、付表にある戸長・副戸長が確認されています。

明治六年には小区に副区長がおかれ、第三大区四の小区では四鹿村(麻生町)の久保田勘右衛門がこれにあたりました。

明治八年五月新治県が廃止され、利根川以北の諸地域が茨城県に編

付表 北浦町域諸村の大区小区と戸長・副戸長

年次	大区 小区	所 属 村	戸長・副戸長
明治5年2月	新治県 第3大区4の 小区	白浜村、宇崎村、根古屋村、蔵川村、岡村、青沼村、四鹿村、杉平村、板峰村、小牧村、新宮村、天掛村、籠田村、吉川村、繁昌村、中根村、山田村、北高岡村、南高岡村、小幡村、行戸村、小貫村、次木村、両宿村、内宿村、成田村、帆津倉村、金上村、穴瀬村、長野江村、高田村、串挽村、野友村、半原村	小幡村副戸長高野半五郎／北高岡村副戸長石橋利之介／南高岡村戸長石橋嘉兵衛／中根村戸長真家弥右衛門／繁昌村戸長本戸太郎右衛門／吉川村戸長土子治良兵衛／内宿村戸長清水孝四郎／同村副戸長武田廉作・清水忠太／小貫村戸長男庭源助／同村副戸長原兵吉
明治8年9月	茨城県 第12大区5小 区	堀ノ内村、矢幡村、茂木村、根古屋村、岡村、宇崎村、白浜村、蔵川村、青沼村、四鹿村、新宮村、小牧村、籠田村、天掛村、板峰村、杉平村、吉川村、繁昌村、中根村	吉川村戸長土子治郎兵衛／同村副戸長平山伊惣治／小貫村戸長男庭源助／同村副戸長原兵吉／長野江村戸長東野量平／穴瀬村戸長高柳貞作／金上村戸長額賀次郎左衛門／帆津倉村戸長河野昌吉／成田村戸長出久根新蔵／同村副戸長武田助平／内宿村戸長清水幸四郎／同村副戸長武田廉作／両宿村戸長内田鉦四郎／同村副戸長内田新蔵／次木村戸長店曲浅吉／同村副戸長米沢政十
	茨城県 第12大区6小 区	南高岡村、北高岡村、山田村、内宿村、両宿村、小幡村、帆津倉村、金上村、成田村、次木村、小貫村、行戸村、穴瀬村、高田村、長野江村、半原村、野友村、青柳村、借宿村、串挽村	

入になり、これにともない同年九月大区小区の区画が改正され、茨城県は一二大区一三三小区となりました。北浦町域の諸村は、付表のように第一二大区の五小区および六小区の所属となりました。明治九年二月には小区中央の便宜の土地に小区扱所を設け、戸長・副戸長はそこに日勤して執務するように改められました。北浦町域諸村を含む小区の扱所がどこに置かれたかは定かではありません。

明治十年二月戸長・副戸長の配置方法が改正され、村の理事者としてではなく小区の吏員としての性格を強めていきますが、明治十一年には大区小区制が廃止され、連合町村制がこれに変わることになります。

(町史編さん専門委員

安 典久)

春の地域安全運動 キャンペーン実施



麻生警察署では4月24日、玉造町において地域ボランティア団体「麻生セーフティーマイタウンチーム」及び少年指導員の協力を得て、セブンイレブン緑ヶ丘店への来店者や通行車両にチラシ・ポケットティッシュ・ネットクリーナーを配布し、地域の安全・薬物乱用防止を呼びかけるキャンペーンを実施しました。

みんなの
広場

宛先：山田2564-10 北浦町役場 「広報きたうら」係まで TEL35-2111(内線202)

きたうら文芸

(久保博光選)

新着図書(5/1~5/31)

話題の新作



いちばんわかりやすいペイオフ
100問100答
海江田万里／アーク出版

●編・集・後・記●

本来、人見知りする私ですが、この季節、新緑の間にキラリ☆こぼれる光を浴びると初対面の方との出会いもワクワクします。改めて日光と自然の大切さを感じました。…これから取材等で皆さんと接する機会が多くなります。よろしくお願い致します。(M)

はつらつ保健だより

子育てを楽しみましょう!

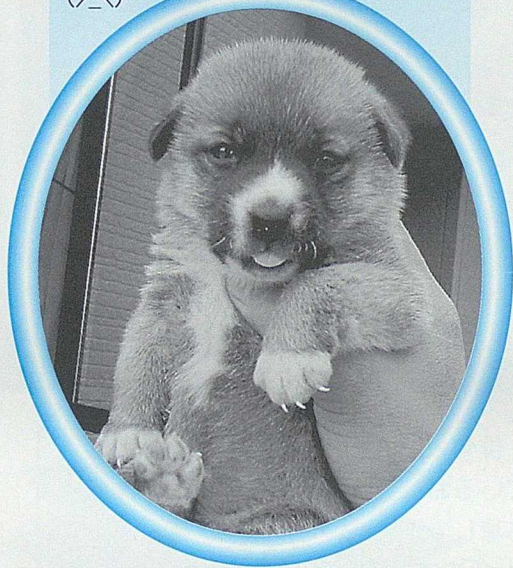
電話 34-6200



うちのわんこ

●クッキー ちゃん （メス／生後25日位）

雑種犬です。小幡のご主人にか
わいがってもらっています。おか
げでおでぶになってしまいました。
（>_<）



ママとZshot



●横瀬 厚人 くん（H14. 2. 11生まれ）

山田の義貴さん・ますみさんのお子さん

お母さんと同じ、白×水色のコーディネイトが爽
やかな厚人くん。1ヶ月位前から指しゃぶりを覚え、
今では 5本の指全部をくわえてしまう元気のよ
さ！手足の力もついてきて、布団を蹴飛ばしてしま
うこともあるそう。このまま元気に大きくなっても
らいたいものです。

しん せん びと 新鮮人 Fresh person



●村田 康明 さん 28歳 いて座・O型（玉造町在住） 北浦町保育園勤務（保育士）

●趣味は？

音楽鑑賞です。洋楽はカーペンターズ・
シカゴ・ビリージョエル、邦楽ではサザ
ン・ZARDなどが好きですね。

●自分はどんな人？

何事にも一生懸命でやさしい性格だと
思います。でも、おつちよこちよいいな面
もあり、失敗してしまうことも…。

●好きなタイプは？

やさしい人。

●町について

自然が豊かな町だと思います。